



# デジタルパスポート **Wallet**

アイテック株式会社  
黒田 毅

## WALLET

デジタル社会におけるデジタルパスポート、スマートマネーとしてのWALLETという新規環境の提案行うものです。

これらは、ICカードにおいて、デジタルパスポート、マネーサービスを整備提供することにおいて、スマートフォンにおける同等の環境の整備とともに、新規事業化を求めるものです。

これらはデジタル社会において要求される自己認証をデジタルパスポートとして標準化し、マネーサービスの構築を同時に提供することは、最も高いセキュリティの構築をその先端技術において求められるものと考えます。

これらは銀行口座から、デジタル環境においてすべてのマネーサービスを提供することとともに、その新たなデジタル社会における要求を事業として提案するものです。

## サービス詳細

デジタル社会における自己認証の要求へ、そのサービスの構築を標準化し提案したいと考えます。

これらはデジタルキー、マネーサービス、自己認証、デジタルチケットなどを、マイナンバーにおいて共有し、その標準化とそれら規格におけるサービスの構築を付随する多様なIT環境とサービスの育成において提案するものです。

これらは、先端技術とセキュリティをシステムにおいて求め、シード期における事業は社会におけるカードサービスを統一することを、その標準化したITシステムやクラウドサービスの構築において提案できると考えます。

これらは、デジタル化と新たなデジタル社会における標準化を事業として求めるものであり、デジタル社会におけるデジタルパスポートは、新たな必要性を得るものであると考えます。

## 可能性とサービスの拡大

これらは、マイナンバーを登録することで、マネーサービス、銀行サービスなどを提供すること、また、デジタルキーにおける認証と登録など、自己認証とセキュリティの確立において、多様なカードサービスを統一することなど、またそれら認証におけるチケットサービスの標準化などを提供できると考えます。

これらがデジタル社会におけるデジタルパスポートとマネーサービスの統一環境の構築を可能とできるものであり、それらはすべてのインターネットサービスやデジタルサービスにおける標準化を提示できるものと考えます。

これらは自己認証とセキュリティを確立することで、マネーサービスやデジタルキー、デジタルチケットとしての社会での統一環境を提供できるものとする。

## 競合と収益環境

これらは新しいデジタル社会における現実において、多様な同様のサービスが存在すると考えます。これらが競合を得ることは確かですが、マイナンバーにおいて統一される環境は、行政との連携などにおいて、その強みを得ることができると考えます。

これらは新たなデジタル社会において必ず要求されるサービスの標準化を提示するものであり、新しい規格などの開発やシステムの構築など、デジタル社会における基幹インフラを独自規格において提案できると考えます。

また、B to Bにおける収益環境の構築は、これら基幹インフラの構築がその高い需要を得ることができるものと考えます。

## 事業化と将来におけるビジョン

デジタル社会という新しい未来の潮流は、その自己認証を求めるものであり、それらへのデジタルパスポートが、その標準化とともに多様な社会のデジタルサービスやカードサービスを統合することで、新たな未来における規格と標準化を実現できると考えます。

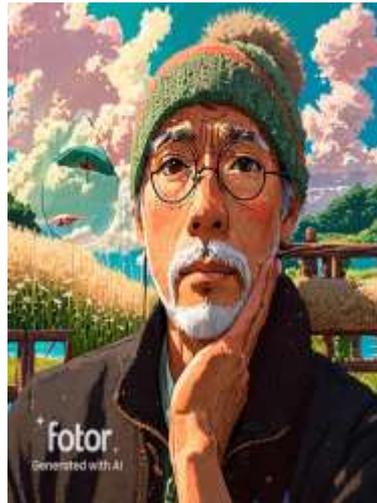
これらは既存銀行サービスやカードサービスが自己認証をマイナンバーにおいて実現することで、新たな規格とサービスを実現できるものであり、多様なカードサービスは一枚のカードもしくは自己認証機器、スマートフォンにおいて統一できるものです。

これら統一した認証と多様なデジタルサービスの標準化と統合は、デジタルキーなどへの統一デジタルキーなど、新たなデジタル社会における需要への企画の構築とサービスの提案を実現できると考えます。

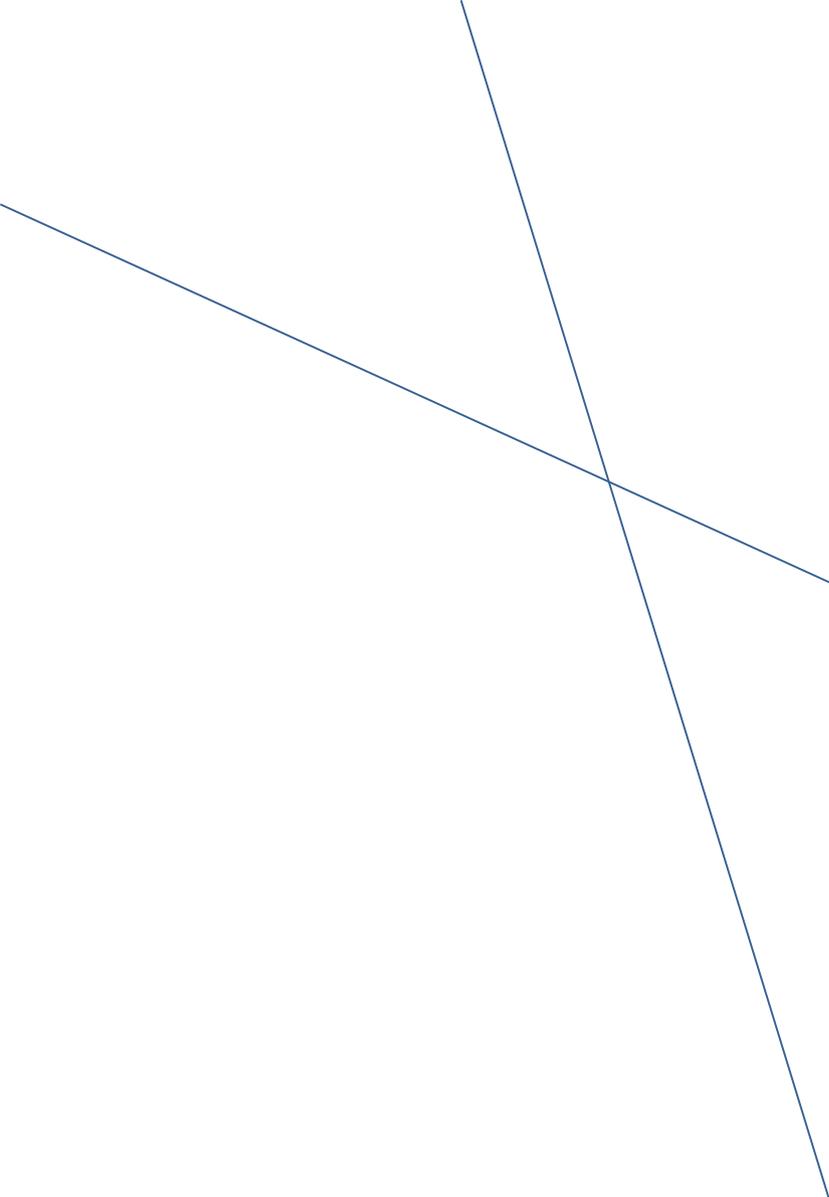
## ジョイントベンチャーの可能性の提案

自己において制限される開発力と資金力において、自己アイディアの可能性をジョイントベンチャーにおける企業において提案いたしたく思います。これらは来るべき未来における可能性へ、その共創の実現と参加を提案するものであり、相互利益に基づいた事業の可能性を提案するものです。

# チームに会う



Takeshi Kuroda



# サマリー

EYETEC 社では、新しいアーキテクチャーとともに、その生活におけるデジタルサービスとの新しい可能性を提案するものです。それら可能性が事業における現実として提案できる強みであり、先端システムにおける提案を実現できると考えます。



ありがとうございました

Takeshi Kuroda  
090 (3760) 1882  
takeshi\_kuroda@eyetec.co.jp  
eyetec.co.jp/